

# 「固定電話」の今後について

## 概要

- 固定電話のコアネットワークをPSTN\*からIP網へ移行するにあたって、現行のIP網では提供していない機能・サービスの扱い等について、2010年11月に『PSTNのマイグレーションについて～概括的展望』を公表しました。

<公表要旨>

- IP系サービスへの需要のシフト及びPSTN交換機の寿命等を勘案し、2020年頃から、PSTNからIP網への移行を開始し、2025年頃に完了を想定
- 一部提供を終了するサービスが存在。2010年11月においてその内容を公表し、お客様への十分な周知期間を取ったうえで、お客様対応を実施
- 現在PSTN交換機を介して接続しているIP電話のIP網同士の接続の実現等に向け、多数の関係事業者間で意識合わせを行なうことを提案

- また、2015年11月に固定電話を維持するための見直しとして、『「固定電話」の今後について』を公表しました。

<公表要旨>

- 現在ご利用いただいている「固定電話」を逐次IP網へ移行することにより維持
  - ・基本的な音声サービスはご利用可能  
(基本的な通話に加え、ISDNの通話モード、キャッチホン、ナンバーディスプレイ、公衆電話等)
  - ・お客様宅での工事は不要で電話機等はそのままご利用可能
  - ・基本料は可能な限り現状と同等の水準を維持(既存のメタルケーブルを継続利用)
  - ・通話料は距離に依存しないIP網の特性を活かし、よりお使いやすい料金へ  
(ひかり電話と同様に全国一律のフラットな料金へ)
  - ・2025年頃に中継/信号交換機が維持限界を迎える中、IP網への移行時期については、関係事業者との対応を踏まえて別途公表

- 2017年10月に「固定電話のIP網への移行後のサービス及び移行スケジュールについて」を公表しました。

<公表要旨> ※新たに公表したもの

- 「固定電話」発信の通話のIP網経由への切替は、2024年1月より開始
- 加入電話・INSネットのお客様に対して、切替後の固定電話への契約引継ぎの2年前(2022年1月頃)から提供条件・手続等についてお知らせを複数回実施し、2024年1月に一斉に契約を引継ぎ、新たな料金を適用
- お客様のご利用の減少が今後見込まれるサービスやIP網において提供が困難であるサービスについては、お客様が時間的余裕を持って対応できるよう十分な期間を確保しつつお知らせを行った上で、IP網への切替開始に合わせて2024年1月に提供を終了
- 「INSネット デジタル通信モード」については、2024年1月までにISDN対応端末の更改が間に合わないお客様への当面の対応策として、切替後のINSネット上のデータ通信(「補完策」)を提供

- 2022年1月に「固定電話のIP網への移行後のサービスについて」を公表しました。

<公表要旨> ※新たに公表したもの

- IP網への移行に伴い、2024年1月にマイライン/マイラインプラスの提供を終了。マイライン/マイラインプラス登録状況及び移行先事業者の通話サービスについて、2022年2月から順次、お客様に周知を実施
- IP網移行後も提供を継続するサービスのうち、一部サービスについて仕様を変更して提供
- 通話料をシンプルでフラットな料金体系とすることに伴い、通話料割引サービスは全て提供を終了

- 2022年12月に「固定電話のIP網への移行後のサービスについて」を公表しました。

<公表要旨> ※新たに公表したもの

- 「固定電話」「公衆電話」発信および「フリーアクセス」着の通話料は、2024年1月1日から新しい料金体系へ変更
- お客さまのご利用の減少が今後見込まれるサービスやIP網において提供が困難であるサービス、現状の通話料割引サービスについては2024年1月1日より提供終了
- 「固定電話」発信のIP網への移行は、2024年1月1日以降、地域ごとに段階的に実施。「マイライン/マイラインプラス」「INSネット(デジタル通信モード)」については、2024年1月1日以降、IP網への移行に合わせて終了した後、それぞれ「新しい通話サービス」「切替後のINSネット上のデータ通信サービス(補完策)」へ移行

## 2024年以降の固定電話の料金・提供条件(基本料)

- IP網への移行後も、既存のメタルケーブルを継続利用する考えであり、市場環境が著しく変化しない限り、2024年以降の固定電話の基本料は、現在の加入電話・INSネットの基本料と同額とする考え。(級局別/事住別の料金体系は維持)

現状				IP網への移行後			
		(月額)(単位:円)				(月額)	
		事務用	住宅用			事務用	住宅用
加入電話*	3級局	2,750	1,870	加入電話相当	3級局	現状と同額	
	2級局	2,585	1,705		2級局		
	1級局	2,530	1,595		1級局		
INSネット64		3,883	3,058	INSネット64相当			

\*ダイヤル回線用の場合

## 2024年以降の固定電話の料金・提供条件(通話料)

- 2024年以降の固定電話の通話料は、距離に依存しないIP網の特性\*を活かし、全国一律3分9.35円とする考え。
- 国際通話は、ひかり電話と同様にNTT西日本が提供(国内通話を含め、「00XY」をダイヤルする事業者選択は引き続き可能)。

\*IPルーター等で構成。距離にほとんど依存しないフラットなネットワーク構成。

通話料(税込)		現状	IP網への移行後
固定電話発	固定電話着	昼間・夜間：9.35円/3分～11円/45秒 深夜・早朝：9.35円/4分～11円/90秒 <距離段階・時間帯別・県間通話未提供>	9.35円/3分 <全国一律・全時間帯>
	国際着	未提供	米国の場合：9円/分*1*3
	携帯電話着	17.6円/分	現状と同額
	050IP電話着	11.55～11.88円/3分 <事業者別>	11.55円/3分*2
公衆電話発	固定電話着	昼間・夜間：56秒/10円～8秒/10円 深夜・早朝：76秒/10円～13.5秒/10円 <距離段階・時間帯別>	56秒/10円 <全国一律・全時間帯>
	国際着	未提供	米国の場合：44.5秒/100円*1*4
	携帯電話着	15.5秒/10円	現状と同額
	050IP電話着	17.0～18.0秒/10円	18.0秒/10円*2
フリーアクセス着	固定電話発	県内 昼間・夜間：9.35円/3分～11円/45秒 深夜・早朝：9.35円/4分～11円/90秒 <距離段階・時間帯別・県間通話未提供>	9.35円/3分
		県間 未提供	未提供
	公衆電話発	昼間・夜間：62秒/10円～8秒/10円 深夜・早朝：82秒/10円～13.5秒/10円 <距離段階・時間帯別>	62秒/11円 <全国一律・全時間帯>
	携帯電話発	15秒/11円～16.5秒/11円 <時間帯別>	15秒/11円 <全国一律・全時間帯>

\*1 グラム・サイパン島一部地域を除く。 \*2 同一の料金体系であるひかり電話発050IP電話着も同様に変更します。

\*3 固定電話発国際着の国別通話料については、下記ページを参照してください。

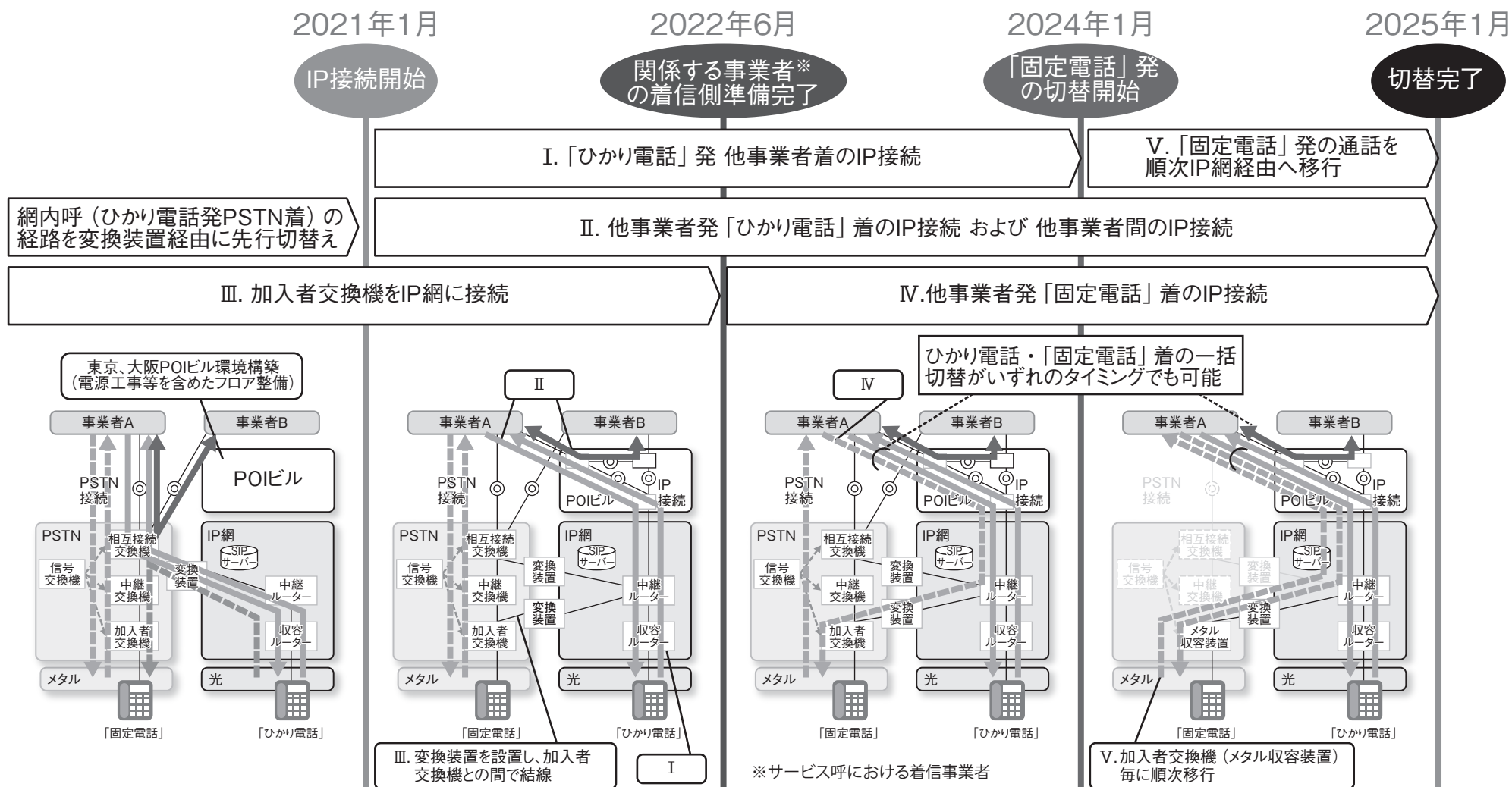
URL：https://www.ntt-west.co.jp/denwa/2024ikou/price\_kokusai.html

\*4 公衆電話発国際着の国別通話料については、下記ページを参照してください。

URL：https://www.ntt-west.co.jp/denwa/2024ikou/price\_kokusai\_pt.html

# PSTNからIP網への移行スケジュールについて

- 2025年頃にPSTNの信号交換機、相互接続交換機、中継交換機が寿命を迎えることから、2021年1月よりIP接続を開始
- 「固定電話」発信の通話のIP網経由への切替（下図、工程V）は、確実に2025年1月までに切替完了させるため、1年前の2024年1月より開始
- 工程Vの開始時、加入電話・INSネットについて、2024年1月1日より、新たな料金を適用
- 現在の加入者交換機は、お客様を収容しながらIP網への収容装置として継続利用
- NTT網と他事業者との接続については、現在の相互接続交換機を介した接続から、IP網同士の直接接続へ移行。  
移行にあたっては、当該事業者と連携することにより、お客様にご迷惑をおかけしないよう実施



## IP網への移行におけるサービスの扱い

- PSTNで提供している基本的なサービスについては、IP網への移行後においても、IP網で提供を継続していく考えです。
- IP網での提供が困難なサービスやお客様のご利用の減少が見込まれるサービスについては、提供を終了します（2024年1月1日よりご利用できなくなります）。必要に応じて、代替サービスの提案を行うとともに、責任を持ってお客様対応を実施していきます。
- その際、お客様の端末交換やシステム更改が必要となる場合がありますが、極力お客様の負担増にならないように、お客様の端末の更改時期に合わせて取り替えていただけるよう、十分な期間をとって対応していきたいと考えています。

提供を継続するサービス	基本的な音声サービスのほか、公衆電話、110(警察)、118(海上保安)、119(消防)、117(時報)、177(天気予報)、104(番号案内)、115(電報)、ナンバー・ディスプレイ、ナンバー・リクエスト、迷惑電話おことわりサービス、キャッチホン、ボイスワープ、ボイスワープセレクト、フリーアクセス、#ダイヤル、代表取り扱いサービス、ダイヤルイン、硬貨収納等信号送出機能(ピンク電話) 等
提供終了するサービス※1	INSネット(デジタル通信モード)※2、ビル電話、着信用電話、支店代行電話、有線放送電話接続電話、短縮ダイヤル、キャッチホン・ディスプレイ、ナンバー・アナウンス、でんわばん、トーカー案内、発着信専用機能、ノーリング通信、二重番号、トリオホン、なりわけサービス、114(お話中調べ)、空いたらお知らせ159、ナンバーお知らせ136、マイライン/マイラインプラス、通話料割引サービス

※1 「ビル電話」「着信用電話」「支店代行電話」「有線放送電話接続電話」「短縮ダイヤル」「キャッチホン・ディスプレイ」「ナンバー・アナウンス」「でんわばん」「トーカー案内」「発着信専用機能」「ノーリング通信」「二重番号」「トリオホン」「なりわけサービス」については2019年10月31日をもって新規お申込み受付を終了

※2 INSネット(デジタル通信モード)の提供終了までに別サービス等への移行が間に合わないお客様に対して、当面の対応策として、「切替後のINSネット上のデータ通信(補完策)を2027年頃までを目途として、一定期間における提供を予定

- IP網移行後も提供を継続するサービスのうち、一部サービスは仕様を変更して提供いたします。

### 【変更内容】

サービス名	変更内容
フレックスホン	・通信中の呼を第三者に転送できる機能(通信中転送機能)が終了となります。
代表機能	・グループを組んだ加入電話・INSネットの間で、着信時に自動的に空いている他の回線につなげる際、一部のケースで子番号の変更が必要となります。
料金情報通知機能	・携帯電話、050IP電話、他事業者料金設定との通信の場合、通信終了時に表示していた通信料金(概算)が非表示となります。
通信中機器移動	・通話中に一時中断し、通信機器を移動後、通話を再開できるサービスにおいて、「中断」・「再開」を通知しない仕様に変更となります。
ユーザ間情報通知	・サービスの使用料が無料となります。
硬貨収納等信号送出機能(ピンク電話)	・距離段階・時間帯別の料金設定から、公衆電話に準じ全国一律料金に変更となります。
迷惑電話おことわりサービス	・ひかり電話と同様に、自動応答メッセージ内で着信者の電話番号はお伝えしない仕様に変更となります。 ・「ボイスワープ」の利用にて、転送先のご契約者様が「迷惑電話おことわりサービス」、「ナンバー・リクエスト」を契約されている場合、「ボイスワープ」による転送トキのガイダンス終了後に、本サービスの自動応答メッセージを確認いただく必要があります。
ナンバー・リクエスト	
117(時報サービス)	・時報通知後に通話が切断するタイミングが短縮される仕様になります。

- 通話料をシンプルでフラットな料金体系とすることに伴い、現状の通話料割引サービス全て提供を終了いたします（2024年1月1日より割引を適用いたしません）。

### 【終了する割引サービス一覧】

#### 個人のお客様向け

- ▶ イチリッツ
- ▶ スーパーケンタくん
- ▶ ケンタくん
- ▶ ケンタくん5
- ▶ タイムプラス・INSタイムプラス
- ▶ エリアプラス・INSエリアプラス
- ▶ テレホーダイ・INSテレホーダイ
- ▶ i・アイプラン

#### 法人のお客様向け

- ▶ ワリマックス
- ▶ ワリマックス・プラス
- ▶ ワリビック
- ▶ ワリエース
- ▶ プレミレート
- ▶ 県内異名義割引
- ▶ i・スクール